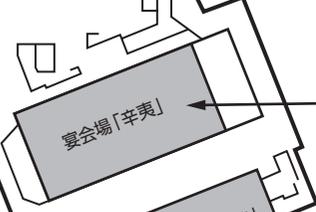
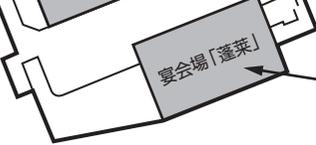


**3F**

**懇親会会場 (2日目)**  
**夕食会場 (3日目)**  
 3階 宴会場「瑞鳳」  
 (アクセスは2階から)



**口演会場**  
 3階 大宴会場  
 「辛夷 (こぶし)」



**ミキサー会場**  
**ポスター会場**  
 3階 大宴会場  
 「蓬萊 (ほうらい)」

9月14日(水)		9月15日(木)	
9		7:30-8:30	朝食 会場：Seeds (2階)
		8:45-9:30	マウスはヒト疾患のモデルになる —生理機能解析と炎症性疾患の研究から— 演者：宮川 剛 (藤田保健衛生大学) 座長：大西 伸幸 (慶應義塾大学)
10		9:40-11:05	Oral Session-2 (OS-7 ~ OS-12) 座長：清川 悦子 (金沢医科大学)
11		11:15-12:25	Oral Session-3 (OS-13 ~ OS-17) 座長：筆宝 義隆 (千葉がんセンター)
12		12:25-13:30	昼食 会場：せせらぎ亭 (1階)
13		13:30-14:30	がんのモデルマウス： 動物個体を使った研究の面白さと将来性 特別講演 演者：中村 卓郎 (がん研究会) 座長：豊國 伸哉 (名古屋大学)
14	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           &lt;参加者 第1班&gt;            送迎バス(2台) 茅野駅14:30発            &lt;参加者 第2班+実行委員&gt;            送迎バス(2台) 茅野駅15:30発         </div>	14:30-15:30	Oral Session-4 (OS-18 ~ OS-21) 座長：篠原 隆司 (京都大学)
15		15:00-16:30	受付開始 ロビー (2階) PC受付：口演会場 辛夷ABC (3階) ポスター掲示 蓬莱ABC (3階)
16		15:40-16:40	Oral Session-5 (OS-22 ~ OS-25) 座長：広田 亨 (がん研究会)
		16:30-16:45	開会式 会場: 辛夷 (3階)
17		16:40-16:50	写真撮影 辛夷 ABC (3階)
18		16:45-18:10	Oral Session-1 (OS-1 ~ OS-6) 座長：清宮 啓之 (がん研究会)
19		16:50-18:50	Poster Session-1 (奇数番号) ショートプレゼンテーション 会場：辛夷 (3階) 質疑応答 会場：蓬莱ABC (3階)
		18:10-19:40	夕食 会場：Seeds (2階)
20		19:00-21:00	懇親会 会場：瑞鳳 (3階) アクセスは2階から
		19:40-20:25	マウスモデルを使った 生きた疾患の理解 セミナー 1 演者：大島 正伸 (金沢大学) 座長：間石 奈湖 (北海道大学)
21		20:25-21:00	ポスター掲示
		21:00-26:00	ミキサー 「蓬莱ABC」(3階) 23時以降は桔梗(2階)

9月16日(金)		9月17日(土)		
9	7:30-8:30	朝食 会場：Seeds (2階)	7:30-8:30	朝食 会場：Seeds (2階)
			8:30-9:10	参加者全員 チェック・アウト ポスターの撤去
10	9:00-9:45	<b>セミナー 3</b> 細胞に聞け！ 化合物が拓く生命科学の新境地 演者：巨 慎吾 (がん研究会) 座長：大澤 毅 (東京大学)	9:10-10:20	<b>Oral Session-7</b> (OS-31 ~ OS-35) 座長：藤田 恭之 (北海道大学)
	9:55-10:40	<b>セミナー 4</b> これは使える!化合物ライブラリー ～ケミカルバイオロジーのススメ～ 演者：川田 学 (微生物学研究会) 座長：西村 建徳 (金沢大学)		
11	10:55-12:05	<b>Oral Session-6</b> (OS-26 ~ OS-30) 座長：二口 充 (名古屋市立大学)	10:35-11:20	<b>セミナー 6</b> 実験動物における ゲノム編集技術について 演者：伊川 正人 (大阪大学) 座長：大塚 正人 (東海大学)
			11:20-11:55	表彰式・閉会式
12	12:05-13:30	<b>昼食</b> 会場：せせらぎ亭 (1階)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;参加者 第1便+実行委員&gt; 昼食無し 送迎バス(3台) ホテル12:30発</p> <p>&lt;参加者 第2便+事務局&gt; 昼食(有料) → 会場: Seeds (2階) 送迎バス (2台)ホテル13:30発</p> </div>	
13	13:30-16:30	<b>自由時間</b>		
14	16:30-18:30	<b>Poster Session-2</b> (偶数番号) ショートプレゼンテーション 会場：辛夷 (3階) 質疑応答 会場：蓬莱ABC (3階)		
15	18:30-20:00	<b>夕食</b> 会場：瑞鳳 (3階) アクセスは2階から		
16	20:00-20:45	<b>セミナー 5</b> 脳病理組織の解析方法について —血液脳関門障害の機序解明を例にして— 演者：上野 正樹 (香川大学) 座長：坂本 毅治 (東京大学)		
17	20:45-26:00	<b>ミキサー</b> 「蓬莱ABC」(3階) 23時以降は桔梗(2階)		
18				
19				
20				
21				

## 9月14日 (水)

<参加者 第1便>

送迎バス (2台) 茅野駅14:30発

<参加者 第2便+実行委員>

送迎バス (2台) 茅野駅15:30発

15:00-16:30 受付開始 ロビー (2階)  
PC受付:口演会場「辛夷ABC」(3階)  
ポスター掲示:「蓬莱ABC」(3階)

16:30-16:45 開会式 会場:辛夷ABC (3階)

### 16:45-18:10 Oral Session-1

座長:清宮 啓之 (公益財団がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部)

- OS-1 高取 敦志 (千葉県がんセンター研究所 がん治療開発グループ).....30  
がん遺伝子を標的としたピロール・イミダゾール・ポリアミドDNAアルキル化剤による治療戦略
- OS-2 田中 伯享 (公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部).....31  
タンキラーゼ阻害剤の制がん効果を予測するバイオマーカー分子の同定
- OS-3 村山 貴彦 (東京大学 医科学研究所 分子療法分野).....32  
融合遺伝子産物CD74-NRG1はErbB-NFkB-IGF2経路を活性化しがん幹細胞性を付与する
- OS-4 川畑 拓斗 (鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 分子腫瘍学分野).....33  
核小体ストレス応答の分裂期チェックポイント機構としての役割の解明とこの応答を標的とした新たな抗がん剤の開発
- OS-5 馬淵 洋 (東京医科歯科大学 分子生命情報解析学分野).....34  
組織間葉系幹細胞の分離と比較解析
- OS-6 三木 俊一郎 (国立がん研究センター研究所脳腫瘍連携研究分野).....35  
TERTを標的とした新規膠芽腫治療

18:10-19:40 夕食 会場:Seeds (2階)

### 19:40-20:25 セミナー1

座長:間石 奈湖 (北海道大学・遺伝子病制御研究所・フロンティア研究ユニット・血管生物学研究室)

- 大島 正伸 (金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍遺伝学).....24  
マウスモデルを使った 生きた疾患の理解

21:00-26:00 ミキサー 会場:「蓬莱ABC」(3階) 23時以降は桔梗 (2階)

## 9月15日 (木)

7:30-8:30 朝食 会場：Seeds (2階)

8:30-8:45 休憩

### 8:45-9:30 セミナー2

座長：大西 伸幸 (慶應義塾大学 医学部 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門)

宮川 剛 (藤田保健衛生大学 総合医科学研究所 システム医科学研究部門) .....25  
マウスはヒト疾患のモデルになる—生理機能解析と炎症性疾患の研究から—

9:30-9:40 休憩

### 9:40-11:05 Oral Session-2

座長：清川 悦子 (金沢医科大学 医学部 病理学 I)

OS-7 正本 庸介 (東京大学 医学部附属病院 血液・腫瘍内科) .....36  
アディポネクチンは骨髄障害刺激に対する造血幹細胞の活性化を促進する

OS-8 平岡 毅大 (東京大学 医学部 産婦人科学教室) .....37  
脱細胞化組織移植のマウスモデルを用いた子宮内膜再生におけるSTAT3の役割

OS-9 山本 瑞生 (東京大学 医科学研究所 アジア感染症研究拠点) .....38  
TRAF6は乳腺上皮幹細胞の維持および乳腺上皮細胞の細胞死抑制によって妊娠期の乳腺発達を促進する

OS-10 大西 伸幸 (慶應義塾大学 医学部 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門) .....39  
*In vivo*エレクトロポレーションを用いた新規マウス脳腫瘍モデルの開発

OS-11 與五沢 里美 (東京慈恵会医科大学 医学部 生化学講座) .....40  
*in vivo*蛍光イメージングを用いた乳癌幹細胞の転移解析

OS-12 磯崎 達大 (東京工業大学 生命理工学院) .....41  
早期骨転移形成過程におけるがん細胞と骨髄微小環境との相互作用解析

11:05-11:15 休憩

### 11:15-12:25 Oral Session-3

座長：筆宝 義隆 (千葉県がんセンター 研究所 発がん制御研究部)

OS-13 古畑 理樹 (熊本大学 生命資源研究・支援センター 疾患モデル分野) .....42  
p53により誘導されるLincRNA-p21の生体内発現解析

OS-14 大塚 正人 (東海大学 医学部 基礎医学系) .....43  
*ex vivo*胚操作が不要なゲノム編集マウス作製法

OS-15 三浦 浩美 (東海大学 医学部 基盤診療学系) .....44  
長い一本鎖DNAを用いたノックインマウス作製

OS-16 森屋 由紀 (公益財団法人東京都医学総合研究所 精神行動医学研究分野 依存性薬物プロジェクト) .....45  
性差の観点からみたストレスによるアルコール摂取行動変化と $\mu$ オピオイド神経伝達系の関与

OS-17 金田 勇人 (理化学研究所 統合生命医科学研究センター) .....46  
microRNAによる幹細胞老化の制御と組織恒常性の回復

12:25-13:30 昼食 会場：せせらぎ亭 (1階)

**13:30-14:30 特別講演**

座長：豊國 伸哉（名古屋大学 大学院医学系研究科）

- 中村 卓郎（公益財団法人がん研究会 がん研究所 発がん研究部）.....22  
 がんのモデルマウス：動物個体を使った研究の面白さと将来性

**14:30-15:30 Oral Session-4**

座長：篠原 隆司（京都大学 大学院医学研究科 分子遺伝学）

- OS-18 芳野 聖子（公益財団法人がん研究会 がん研究所 発がん研究部）.....47  
 AMLにおいてTrib1はHoxa9の転写制御機構を修飾する
- OS-19 山形 一行（同志社大学 研究開発推進機構）.....48  
 白血病で高頻度に変異の起こるTET2のCRドメインはヒストンメチル化修飾を認識する
- OS-20 松崎 健一郎（大阪大学 蛋白質研究所）.....49  
 マイクロサイト不安定化とリンパ腫形成におけるFANCDJの役割
- OS-21 伊藤 謙治（京都大学iPS細胞研究所）.....50  
 がん細胞の初期化抵抗性を指標としたスクリーニング系を利用した治療感受性シグナルの探索および同定

15:30-15:40 休憩

**15:40-16:40 Oral Session-5**

座長：広田 亨（公益財団がん研究会 がん研究所 実験病理部）

- OS-22 高見 麻由（慶應義塾大学 薬学部 化学療法学講座）.....51  
 PKCとPim-1によるP-gpの発現制御
- OS-23 梶原 健太郎（大阪大学 微生物病研究所 発癌制御研究分野）.....52  
 上皮細胞の形態形成におけるSrc活性化の時空間的制御
- OS-24 岩上 雄亮（富山大学 和漢医薬学総合研究所 病態生化学）.....53  
 メラノーマの転移抑制を目指した転写因子SLUGに対する脱ユビキチン化酵素の探索
- OS-25 神田 裕介（鳥取大学 医学部 病態生化学分野）.....54  
 肝転移に対する責任分子同定の試み

16:40-16:50 写真撮影 辛夷ABC（3階）

**16:50-18:50 Poster Session-1（奇数番号）**

ショートプレゼンテーション 会場：辛夷（3階）

質疑応答 会場：蓬莱ABC（3階）

18:50-19:00 休憩

19:00-21:00 懇親会 会場：瑞鳳（3階）アクセスは2階から

21:00-26:00 ミキサー 会場：「蓬莱ABC」（3階）23時以降は桔梗（2階）

## 9月16日 (金)

7:30-8:30 朝食 会場：Seeds (2階)  
8:30-9:00 休憩

### 9:00-9:45 セミナー3

座長：大澤 毅 (東京大学 先端科学技術研究センター システム生物医学)

巨 慎吾 (公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 分子薬理部) .....26  
細胞に聞け！化合物が拓く生命科学の新境地

9:45-9:55 休憩

### 9:55-10:40 セミナー4

座長：西村 建徳 (金沢大学 がん進展制御研究所 分子病態研究分野)

川田 学 (公益財団法人微生物学研究会 微生物化学研究所 第1生物活性研究部) .....27  
これは使える！化合物ライブラリー ～ケミカルバイオロジーのススメ～

10:40-10:55 休憩

### 10:55-12:05 Oral Session-6

座長：二口 充 (名古屋市立大学 大学院医学研究科 分子毒性学分野)

OS-26 小野寺 威文 (公益財団法人 微生物化学研究会 微生物化学研究所 沼津支所) .....55  
栄養飢餓におけるがん特異的代謝機構の解析

OS-27 西村 建徳 (金沢大学 がん進展制御研究所 分子病態研究分野) .....56  
MTHFD2は肺がんの新規の治療標的となりうる

OS-28 今野 雅允 (大阪大学 大学院医学系研究科 癌先進薬物療法開発学) .....57  
消化器癌細胞の浸潤転移能に関わる代謝酵素

OS-29 浅井 歩 (大阪大学大学院 医学系研究科 癌創薬プロファイリング学) .....58  
臨床データ・in silico創薬を活用したone carbon metabolismを標的とする新規抗癌剤の探索とフェノ  
タイプスクリーニングの展開

OS-30 大澤 毅 (東京大学 先端科学技術研究センター システム生物医学) .....59  
リン脂質由来オンコメタボライトPEtnはがん細胞の増殖や飢餓耐性に寄与する

12:05-13:30 昼食 会場：せせらぎ亭 (1階)

13:30-16:30 自由時間

### 16:30-18:30 Poster Session-2 (偶数番号)

ショートプレゼンテーション 会場：辛夷 (3階)

質疑応答 会場：蓬莱ABC (3階)

18:30-20:00 夕食 会場：瑞鳳 (3階) アクセスは2階から

20:00-20:45

セミナー5

座長：坂本 毅治（東京大学 医科学研究所 人癌病因遺伝子分野）

上野 正樹（香川大学 医学部 炎症病理学）.....28  
脳病理組織の解析方法について—血液脳関門障害の機序解明を例にして—

20:45-26:00

ミキサー 会場：「蓬莱ABC」（3階）23時以降は桔梗（2階）

## 9月17日 (土)

7:30-8:30 朝食 会場：Seeds (2階)  
8:30-9:10 参加者全員 チェック・アウト／ポスターの撤去

### 9:10-10:20 Oral Session-7

座長：藤田 恭之 (北海道大学)

- OS-31 椿 卓也 (東京工業大学大学院 生命理工学研究科) .....60  
腫瘍内新規接着性ミエロイド細胞による腫瘍悪性化機構の解明
- OS-32 宮田 憲一 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻) .....61  
ポドプラニンが血小板凝集を惹起する事によって腫瘍増大に寄与している
- OS-33 高垣 雄太 (金沢医科大学糖尿病内分泌内科学) .....62  
尿管障害モデルにおけるDPP-4阻害薬テネグリプチンの抗線維化メカニズムの解明
- OS-34 間石 奈湖 (北海道大学 遺伝子病制御研究所 フロンティア研究ユニット 血管生物学研究室) .....63  
腫瘍血管内皮細胞によるbiglycanの分泌を介したがんの転移促進
- OS-35 梅本 晃正 (熊本大学 国際先端医学研究機構) .....64  
周辺環境に依存する integrin  $\alpha v \beta 3$  による造血幹細胞活性の制御
- 10:20-10:35 休憩

### 10:35-11:20 セミナー6

座長：大塚 正人 (東海大学)

- 伊川 正人 (大阪大学微生物病研究所・附属感染動物実験施設) .....29  
実験動物におけるゲノム編集技術について

11:20-11:55 表彰式・閉会式 会場：辛夷ABC (3階)

<参加者 第1便+実行委員>

昼食無し

送迎バス (3台) ホテル12:30発

<参加者 第2便+事務局>

昼食 (有料) → 会場: Seeds (2階)

送迎バス (2台) ホテル13:30発

## ポスター発表

9月15日(木) 16:50-18:50 Poster Session-1 (質疑応答:奇数番号)

9月16日(金) 16:30-18:30 Poster Session-2 (質疑応答:偶数番号)

PS-1	有銘 預世布 (獨協医科大学 精神生物学講座).....65 統合失調症のワーキングメモリー障害に関わる神経回路基盤の探索	65
PS-2	寺門 侑美 (東京大学 医科学研究所 臨床ゲノム腫瘍学分野).....66 肝特異的Kras活性型変異とPten欠損による新規肝内胆管癌マウスモデルの樹立及び癌起源細胞の解明	66
PS-3	安藤 さえこ (名古屋市立大学大学院 医学研究科 分子毒理学分野).....67 バルミトイルピペリジノピペリジンの抗がん作用機序	67
PS-4	齋藤 卓 (愛媛大学 医学部 分子病態医学講座).....68 変形性関節症モデルマウスと非線形光イメージングによる関節軟骨変性の定量化法の開発	68
PS-5	松本 恭子 (公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部).....69 テロメアRNAによる自然免疫系遺伝子の発現抑制	69
PS-6	中山 淳 (早稲田大学大学院 先進理工学研究科 生命医科学専攻).....70 同所性移植手法を用いた乳がん高転移株の作製とそのTranscriptome解析	70
PS-7	前花 祥太郎 (北里大学大学院 医療系研究科 環境微生物学).....71 VEGF-Cアンタゴニストによる肺がんリンパ管新生抑制とマトリゲル肉芽モデルに対する細胞治療の検討	71
PS-8	中尾 聡宏 (新潟大学 脳研究所 動物資源).....72 D1ドパミン受容体の発現減少によるマウス運動量の低下	72
PS-9	服部 晃佑 (大阪大学 大学院 医学系研究科 附属動物実験施設).....73 次世代ゲノム編集技術CRISPR/Cas9による遺伝子改変ラットの作製支援事業	73
PS-10	藤原 信行 (山口大学 連合獣医学研究科 獣医薬理).....74 PP2AとDAPK3はBeclin 1のリン酸化を調節し、オートファジーを制御する	74
PS-11	菊田 里美 (東北大学 大学院 医学系研究科).....75 定量的マンガン造影MRI を用いた大脳皮質-基底核-視床ループにおけるパーキンソン病責任領域の可視化	75
PS-12	鄭 盛文 (早稲田大学大学院 先進理工学研究科 生命医科学専攻 細胞情報学研究室).....76 転移性乳がん細胞株を用いたマウス尾動脈注射骨転移アッセイ系の確立と骨高転移株の作製	76
PS-13	中原 舞 (熊本大学 生命資源研究・支援センター).....77 内在性遺伝子座でlincRNA-p21を過剰に発現させたマウスは糖尿病を呈する	77
PS-14	藁科 翔太 (理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター).....78 エクソソームPETイメージングのための <sup>64</sup> Cu標識戦略の検討	78
PS-15	石川 智弘 (横浜市立大学大学院 生命ナノシステム科学研究科 環境システム科学専攻).....79 MMP-7により切断・放出されたHAI-1細胞外領域はがん細胞の凝集を誘導することで転移を促進する	79
PS-16	温田 晃弘 (北海道大学大学院 生命科学院 生命融合科学).....80 基質の硬さが促進する大腸がん細胞の悪性化機構	80
PS-17	市川 裕菜 (東京医科歯科大学 医歯学総合研究科).....81 A20による細胞死抑制メカニズム	81
PS-18	稲岡 大悟 (鳥取大学大学院 医学系研究科 機能再生医科学専攻 生体機能医工学講座 遺伝子機能工学部門).....82 染色体免疫沈降法による長鎖非コードRNA Xist関連分子群の同定	82
PS-19	キョウ 博 ((公財) がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部).....83 分子プロファイリングに基づく新規併用治療法の探索	83

PS-20	上岡 有紀乃 (早稲田大学大学院 先進理工学研究所 生命医学専攻) .....84 BACベクターを用いた遺伝子導入乳腺再構築技術
PS-21	篠崎 喜脩 (千葉県がんセンター 研究所) .....85 ピロール・イミダゾールポリアミドを足場としたDNA関連化学反応制御
PS-22	池窪 結子 (東京都医学総合研究所 依存性薬物プロジェクト) .....86 注意欠如/多動性障害モデルマウスにおけるメチルフェニデートの報酬効果
PS-23	武田 伊世 (熊本大学生命資源研究・支援センター 疾患モデル分野) .....87 染色体特異的にクラスターを形成しているトラップ領域 (CSCT13) の解析
PS-24	大畑 慎也 (東京大学大学院 薬学系研究科 生理化学教室) .....88 上衣腫発症に関与する機能未知遺伝子C11orf95の発現プロファイルと機能の解析に向けて
PS-25	酒井 一輝 (東京大学院 医学系研究科 神経生化学分野) .....89 CREBシグナリング経路の恐怖記憶形成における役割の探索
PS-26	矢部 滝太郎 (山口大学大学院 連合獣医学研究科 獣医薬理学研究室) .....90 PP2A脱メチル化酵素PME-1はメラノーマの治療標的となりうる
PS-27	大塚 旬子 (国立がん研究センター研究所 希少がん研究分野) .....91 がん抑制遺伝子p53の機能喪失を伴った新規悪性胃がんモデルマウスの作製と解析
PS-28	丸山 剛 (北海道大学 遺伝子病制御研究所) .....92 CRISPR/Cas9を介した効率的なノックイン法の確立
PS-29	吉田 侑冬 (東北大学 大学院情報科学研究科 バイオモデリング論分野) .....93 内因性光信号イメージングに基づく自然睡眠時マウス大脳皮質における安静時ネットワーク解析
PS-30	嶋田 圭祐 (大阪大学 微生物病研究所 遺伝子機能解析分野) .....94 CRISPR/Cas9システムによるES細胞のゲノム編集とキメラマウス解析
PS-31	山田 みなみ (東京大学 分子細胞生物学研究所 発生・再生研究分野) .....95 肝前駆細胞の活性化・肝細胞分化を伴う新規マウス肝再生モデル構築の試み
PS-32	妹尾 真奈美 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科) .....96 始原生殖細胞の発生および持続的精子形成におけるPtp1の機能解析
PS-33	矢野 公義 (広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 細胞分子生物学研究室) .....97 がん治療を目的としたPRPF19 siRNAの核酸医薬への応用
PS-34	中村 敦子 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻) .....98 Hippoシグナル経路の制御における細胞接着分子CADM1の関与
PS-35	大原 悠紀 (名古屋大学大学院医学系研究科 生体反応病理学/分子病理診断学) .....99 悪性中皮腫に対するCTGF特異モノクローナル抗体の非臨床試験
PS-36	久保 英実香 (熊本大学 生命資源研究・支援センター 疾患モデル分野) .....100 遺伝子置換システムを用いたマウスGh遺伝子のヒト化による常染色体優性遺伝性GH1遺伝子異常症モデルマウスの作出
PS-37	近藤 彩乃 (東京大学 先端科学技術研究センター ゲノムサイエンス分野) .....101 低pHがん微小環境における転写・代謝応答機構の解明
PS-38	坂本 毅治 (東京大学 医科学研究科 人癌病因遺伝子分野) .....102 ERKシグナル標的分子RNF126はミトコンドリアへの代謝フラックスを変えることでがんのアノキス耐性を制御する
PS-39	藤原 里奈 (奈良県立医科大学 医学部 医学科 分子病理学) .....103 膵管癌・大腸癌におけるMAST4発現の意義
PS-40	坂本 修一 (公益財団法人微生物化学研究会 微生物化学研究所沼津支所) .....104 ヌードマウス肺への同所移植によるヒト小細胞肺癌の自然転移モデルの開発とその応用

PS-41	坂倉 恵 (京都大学 iPS細胞研究所 )	105
	がん細胞の初期化抵抗性を指標とする新規薬剤スクリーニング系の構築および評価	
PS-42	久松 大介 (理化学研究所 統合生命医学研究センター 免疫器官形成研究グループ)	106
	間葉系幹細胞が分泌するGdf6は加齢性機能障害を改善する再生誘導因子である	
PS-43	城 憲秀 (京都大学 iPS細胞研究所 未来生命科学開拓研究部門)	107
	ヒト小児がんにおける多能性幹細胞関連ネットワークの探索	
PS-44	青木 やよい (金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍遺伝学分野)	108
	NF- $\kappa$ B依存的なNox1/ROSシグナルにおける胃がん発生促進	
PS-45	昌子 浩孝 (藤田保健衛生大学 総合医学研究所 システム医学研究部門)	109
	遺伝子改変・薬物投与マウスの網羅的行動解析支援	